



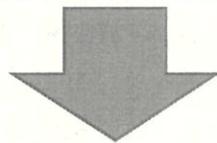
千歳市

令和4年11月11日 14時00分現在
千歳市長会見（定例会見）発表資料
資料担当：水道局 経営管理課
役職・氏名 課長 倉島
Tel 0123-24-3269 内線 803
E-mail keieikanri@city.chitose.lg.jp

水道料金の改定の見直しについて

1 水道料金改定の経緯

- ・本市の水道料金については、石狩東部広域水道企業団からの千歳川系の受水開始に伴う受水費の増加などにより、平成27年度から大幅な純損失の計上が続いたため、1回目は平成30年度に17.5%、2回目は令和4年度に15%を引上げることとしていた。
- ・令和3年に、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う市民負担を考慮し、2回目の料金改定を2年延期の令和6年4月とし、料金改定率を9%に引下げることにした。



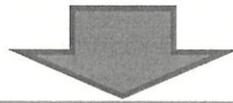
2 社会情勢の変化

- ・新型コロナウイルス感染は、全国的に新規感染者数が増加傾向にあり、北海道における10万人当りの新規感染者数は全国最多となるなど、感染再拡大の局面に入っている。
- ・ウクライナ危機を発端とする原油・原材料価格の高騰、円安による電気・ガス料金や原材料費を含む物価高騰、日用品や食料品などの値上がりが続き、市民や事業者の経済的な負担が増大している。
- ・市民や事業者の負担緩和のため、水道料金の一時的な減免を行っている自治体もある。



3 健全経営の維持・収支見通しの改善

- ・水道事業会計では、昨年の料金改定時期の延期を決定した後においても収支状況の改善を図っており、令和3年度の決算は、内部管理経費の削減などにより予算よりも純利益が増加し、安定的な経営を維持している。
- ・令和5年以降も、市内企業の工場増設に伴い、給水収益の大幅な増加が見込まれるほか、市街化区域の拡大により給水戸数の増加も見込まれ、料金算定期間である令和6年度から10年度の間は、損益について黒字を維持できることや内部留保資金についても必要な額を維持できることなど、収支見通しが改善された。（昨年の収支見通しでは、令和9年度から単年度収支赤字、令和7年度から内部留保資金の枯渇が見込まれた。）



令和6年4月の水道料金改定（9%）について見直しが必要

〈見直しの理由〉

健全経営の維持・収支見通しの改善

水道事業経営計画に基づき、経営基盤の強化に取り組んでおり、これまでの経費節減など経営効率化により安定的な経営を維持している。今後も企業等の水需要の増加が見込まれ、10年間は改定しなくても純利益を維持できる見通しである。

市民・事業者等の経済支援

コロナ禍や物価高騰などによる市民や事業者等の負担増加が続いていることを考慮し、水道料金の一時的な減免が全国的に実施されている状況において恒常的な負担となる水道料金の値上げを見直すことが市民や事業者等の経済支援につながる。



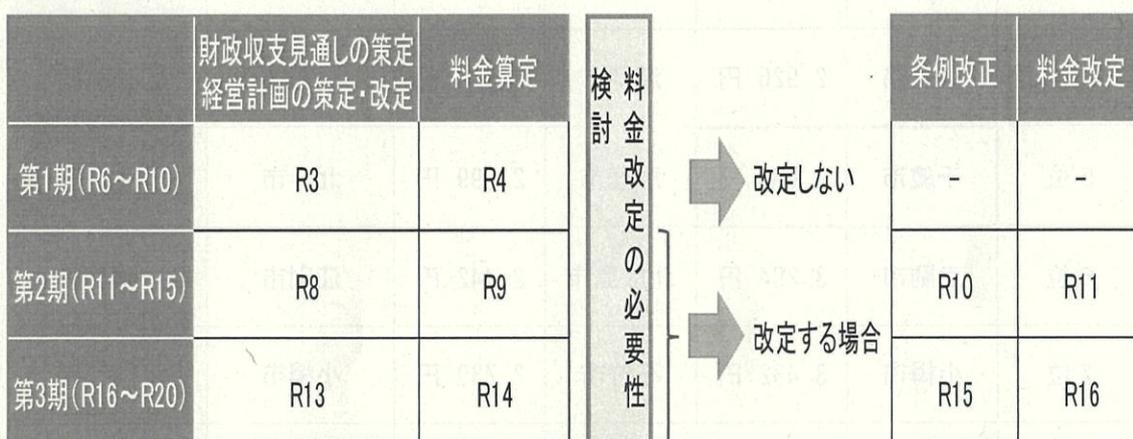
4 見直しの結果

令和6年4月に予定している2回目の料金改定を行わないこととする。

ただし、料金改定について継続的に検討を行う。（厚労省は持続可能な料金水準について定期的（3～5年）な見直しを求めている。）

5 料金改定の方針

- ・今後も施設の老朽化や水道管の耐震化等に多くの費用が必要となることから、健全な経営を維持するため、5年ごとに、10年間の財政収支見通しを策定した上で、料金水準の検証と料金改定の検討を行うこととする。
- ・次回は令和8年度に収支見通しを策定し、9年度に第2期料金算定期間（R11～15）の料金を算定し、料金改定について経営状況や社会情勢などを踏まえ検討を行う。
- ・毎年度、決算内容を分析し、財政収支見通しの進捗状況を精査・検証する。



※第3期以降も5年ごとに《財政収支見通し・料金算定・改定検討》を繰り返します。

<参 考>

① 家庭用における道内市部の安価ランキング（1か月20㎡使用した場合）

	現行	改定（9%） した場合
水道料金	5位	7位
水道料金＋下水道使用料	2位	3位

② 道内他市の水道料金・下水道使用料比較

(家庭用で1か月20㎡使用した場合、税込み)

順位 (上位)	水道料金		下水道料金		水道料金及び下水道使用料	
	市名	金額	市名	金額	市名	金額
1位	函館市	2,398円	札幌市	1,397円	苫小牧市	4,967円
2位	苫小牧市	2,673円	千歳市	1,938円	千歳市	5,037円
3位	北斗市	2,830円	苫小牧市	2,294円	札幌市	5,049円
4位	伊達市	2,926円	江別市	2,343円	函館市	5,412円
5位	千歳市	3,099円	恵庭市	2,399円	北斗市	5,580円
6位	室蘭市	3,294円	北広島市	2,442円	江別市	5,940円
7位	小樽市	3,432円	石狩市	2,739円	小樽市	6,182円
8位	旭川市	3,498円	北斗市	2,750円	恵庭市	6,519円
9位	江別市	3,597円	小樽市	2,750円	北広島市	6,600円
10位	札幌市	3,652円	帯広市	2,970円	旭川市	6,773円